めっかりもうさん!

種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農政普及課 (年3回発行)

西之表市西之表7590(TEL(0997)22-0053,22-0742/FAX22-1729)

経営普及係

水島 真一

技術主幹兼経営普及係長

(普及企画総括、果樹、就農ディレクター)



農政普及課長 しもえびす 下夷 宏己

種子島農業をさらに伸ばすために、関係機関・団体と連携を図りながら、担い手。 組織及び産地の育成に努めます。

技術普及係



仁田尾 学 技術主幹兼技術普及係長 (技術普及総括、花き、試験研究・産学官)



鹿子木 聡 技術主査 (茶,青年,農業機械)



園中 光範 技術専門員 (野菜、農業経営者クラブ)



重水 剛 技術専門員 (作物,新規就農,指導農業士) (野菜,安納いも、病害虫)



下古立 正美 技術専門員

農業振興係



園田 純也 農業振興係長 (農業振興総括,農林統計)



富濱 毅 技術専門員 (さつまいも、茶、担い手)



川野実 技術専門員 (畜産, 草地・飼料)



柴田 幸児 技術主査 (畜産,制度資金)



武 貴子 技術主查 (担い手,経営)



長山 佳樹 農業技師 (園芸・プランド, 米, たばこ) (農振農地法, 農業金融)



久米 高弘



大久保 明彦 技術専門員 (さとうきび, 鳥獣害)

定期異動で7名が転出し、福永前農政課長が農林水産部長となりました。

◎定期異動 野間 誠(農産園芸課) 上園 浩(南薩地域振興局) 東條 裕(大隅地域振興局) 増田淳一郎(鹿児島地域振興局)

田代一美(農業開発総合センター)和田朋彦(鹿児島地域振興局日置市駐在) 真正泉美(北薩地域振興局)

農作業事故に注意しましょう!

鹿児島県内で死亡事故が最も多い機械はトラクター!

(1)移動中の事故に注意しましょう



(2)フレーム・キャブを装着しましょう



~気温上昇~

暑い季節になります。 農作業時は熱中症対策を万全に!

※応急処置を行っても症状が改善されない場合は、病院で手当を受けましょう!

こまめな休憩と 水分・塩分補給を!

右図: 熱中症環境保健マニュアル2018 (環境省)より引用

【乗用車との追突防止対策を!】

※トラクター走行時は,「自動車(バイク)が来るかもしれない」といつも注意するようにしましょう!

※農業機械の後方,側方に反射シールを装着しましょう!

【路肩に注意!】

※油断が危険をもたらします。いつも細心の 注意を!

【転倒・転落・巻き込まれ事故対策を!】



※トラクターに安全フレーム・キャブを装着 すれば,死亡事故の大半が防げます!

農作業慣れと 油断がまねく事故

注) 耕耘機や草払い機等の農業機械操作時は, 常に細心の注意をお願いします!

熱中症注意!



涼しいとこで一休み。冷 やした水分・塩分を補給 しましょう。誰かがつい て見守り、良くならなけ れば、病院へ。



1度の処置に加え、衣服 をゆるめ、体を積極的 に冷しましょう。



救急車を呼び、最奇り の病院に搬送しましょ う。

種子島独自の安納いも「本ぽ型トンネル育苗」



1 バイオ苗の利用拡大

種子島の安納いもの収量,品質を安定させる ためにはバイオ苗の利用がとても重要です。し かし、増殖施設から供給されるバイオ苗には限 りがありますので、生産者自らが増殖し、利用す る必要があります。

2 本ぽ型トンネル育苗

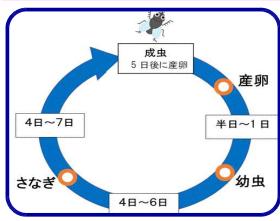
本ぽ型トンネル育苗は、生産者が考案した、 種子島独自の育苗法です(左写真)。これまでの 実証を通じて以下の利点が明らかになりました。

- (1) 育苗といもの収穫ができる
- (2) バイオ苗の増殖に有効
- (3) 苗は初期生育が良く, 増収となる
- (4) ハウスより初期投資額が少ない
- (5) 労力分散が図れる
- (6) いもの品質(Brix,硬度)は慣行以上

3 活用に当たって

従来は不織布と農ポリの二重被覆ですが、不織布のみ、または農ポリのみでの育苗 事例もあり、ほ場条件やその年の気象条件によって応用することができます。

畜舎におけるハエ対策の徹底を!



これからの季節,畜舎ではハエの発生が多くなり,牛の①ストレスによる飼料摂取量の低下や②病原菌・ウイルスの媒介等につながります。ハエの発生サイクルは非常に早く(夏場は7~10日程度),一匹のハエが一度に100個の卵を生むことから,卵~幼虫~さなぎの期間に駆除対策を行うことが重要です。

ハエ駆除対策として,市販の誘因殺虫剤やハエ取りリボン,粘着シートの活用も有効ですが,発生源をなくすことが,最も効果的です。

ハエの発生源は、【糞尿】、【水気のある場所】 【飼料】となるので、下記の点を中心に日頃から の継続した飼養管理を徹底しましょう!!



- ①こまめな除糞と早めの堆肥化処理
- ⇒発酵熱(60℃ 以上)でウジは死滅
- ②水回りの清掃(水漏れ筒所を直す)
- ③食べ残しを取り除く。エサに蓋や覆いをする。

農業者組織に加入しませんか

(鹿児島県農業経営者クラブ及び種子島地区農業青年クラブ連絡協議会)

1 鹿児島県農業経営者クラブ

当組織は、農業経営者の自主的活動組織として、「会員相互の切磋琢磨に依り、自らの農業経営の前進をはかり、豊かで意義のある生活を進め、あわせて新しい農村社会の建設に寄与すること」を目的に、平成31年4月1日時点で344名(熊毛支部種子島19名)の仲間で活動しています。

主な活動は、県本部が主催する「中央情報懇談会」や「作目毎の部門研修」、「女性研修」等への参加や支部で開催する「夫婦研修会」や「情報交換会」等です。





2 種子島地区農業青年クラブ連絡協議会

本会は、西之表市と中種子町、南種子町の若い青年農業者の集まりで、5月現在は12名の会員が所属しています。農業への熱い志をもつ仲間どうしの情報交換・交流や資質向上を目的に活動中です。また、本会は鹿児島県内はもちろんのこと、全国の農業青年クラブともつながっています。農業に従事する種子島の青年農業者のみなさん、農業への想いを一緒に語りませんか?





3 会費及び申込先

(1)会費

鹿児島県農業経営者クラブ:18,000円/年 種子島地区農業青年クラブ連絡協議会:10,000円/年

(2)加入申込先

熊毛支庁農政普及課 電話:0997-22-0053